

■2013年度JQAA総会

■新生JQAA発足総会

議事次第

1. 開会の辞
2. 主催者挨拶
3. 2012年度JQAA活動報告（活動結果と決算）
4. 新生JQAA発足について経緯報告
（定款・規約の変更と残余資産の継承）

新生JQAA発足総会

1. 会員数確認
2. 議長選出

<議案>

1号議案：新生JQAA事業方針の提案と確認

- ① 活動基本方針
- ② 新組織体制
- ③ 各部会活動計画
- ④ 2013年度活動予算

2号議案：新役員の選出

- ① 役員候補受付・紹介
- ② 役員選出
- ③ 新役員代表挨拶

2012年度各部会活動報告

■ JQAA研究会の更なる充実----5回実施

- ・ 研究テーマの魅力度アップ

- お客様の興味の理解を深める

研究会申込時のアンケートおよび要望ヒアリング許諾確認実施

- 講演形式以外の研究会の検討、試行

パネル・参加者同士のディスカッション、気づきシートの活用

- その他

これからの高齢者、話題の電機業界、経営革新のための人間系の話題

- ・ 広く経営革新に取り組む方々へのリーチ

- アセッサー以外の参加者への情報提供・関係維持

メルマガ、facebookの活用、各理事の知人・友人への案内、

セミナー案内専門サイトへの掲載

■ 実践研究会の更なる充実----8回実施

- ・ 第8期参加者募集と実践研究活動主旨のPR

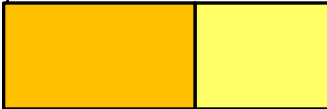
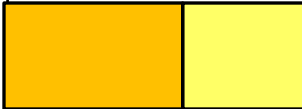
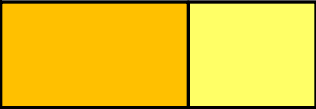
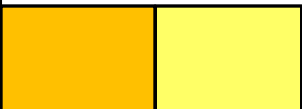
- ・ 参加者の問題意識と期待に合った活動

- ・ 課題解決への「気付きの場」としての充実化と試行

学習部会実績（２）：JQAA研究会

■満足度・お役立ち度

※GD：グループディスカッション実施の有無

月	テーマ				GD	講演満足度 (とても良い+良い)	GD満足度 (とても良い+良い)	役立ち度 (役立つ)
	参加者数	アセッサー	3000以上	300以上				
#1 9	今こそJQAの核心を探り日本企業復興の力を見極める！（パイオニア 他）				○	 88%	 92%	 57%
	17	46% (7)	65%	12%				
#2 11	続・経営改革奮闘記（狭山MS(株)）				○	 100%	 88%	 57%
	15	83% (10)	47%	27%				
#3 1	超高齢社会における新産業創造(MRI)				○	 92%	 61%	 24%
	58	48% (14)	48%	26%				
#4 2	戦略策定プロセスの革新があなたの企業を救う・その全てを一挙公開！（JPC）				×	 90%	—	 80%
	23	79% (15)	45%	40%				
#5 5	いい会社を実現するためのパラダイムチェンジ（サクセスポイント(株)）				△	 86%	予定外だったので集計はしなかったが、活発に行われた	 80%
	23	62% (13)	23%	30%				

《第８期実践研究会アンケート結果》

■ 満足度

・全体としての満足度について	80%	・[とても満足] を”100%”として
・参加企業の改革事例発表について	90%	・[とても役に立った]を”100%”として
・事例発表後の討議について	85%	・[とても役に立った]を”100%”として
・他メンバーとの情報交換について	75%	・[とても役に立った]を”100%”として
・理事、元理事の特別講演について	90%	・[とても役に立った]を”100%”として



＜ ５段階評価の最上位評点を”100%”として、アンケート結果を評点付する ＞

■ 意見・気付き・感想

- ・他社事例が聞け、とても貴重だった。
- ・どの会社にも課題を抱えているが、かなり共通した問題だと認識した。
- ・異業種の方々と経営品質について議論ができ、有意義であった。
- ・様々な討議の中から考え方のポイントやプロセスを学んだ。
- ・自社、自分に対する気づきや考えさせられる点が多々あった。
- ・最重要と判断した課題に先ず集中することの大切さを認識した。
- ・指導原理、判断基準の大切さを感じた。

■ 活動実績

ジャーナル 18号の増刷、19号の販売、20号の制作・販売

■ ジャーナルコンテンツ充実と魅力度アップ（20号）

- ・ 理事のリソースを活かした記事の充実
 - 今、読みたい記事は何か？
理事会にて付箋紙を活用してアイデア出し
リストにして投票してもらい、傾向を掴む
 - 今、書きたい記事は何か？
単なる記事の集合ではなく、編集企画方針に基づき記事を構成

■ ジャーナルの認知度向上・普及

- ・ Webを活用した読者との双方向コミュニケーション
 - JQAA通信への記事紹介の継続配信
 - SNSを活用した交流活動（facebookページの運用）
<http://facebook.com/jqaaj/>
- ・ JQAA研究会・経営品質賞報告会（2月）会場での販売
- ・ JQAC／地方経営品質協議会との連携
販売協力体制の確立、埼玉地方協議会へのヒヤリング

《参考：ジャーナル20号の目次 その1》

内容	執筆者
Front of View 巻頭言 哲学なき経営への警鐘“マネジメントとは人間の生き様であり美学である”	校條 亮治
特集 「大企業の経営品質は死んだのか？」	
・日本の経営革新プログラムの変遷と 経営品質のこれからについて	土屋 元彦
・沈滞した活動を生き返らせる「理念・ビジョン実践研修と改革検討会」	谷口 弘之、田原 浩
・日本経営品質賞の本質とその有効性を探る～受賞企業パイオニアの活用事例	山田 昭一、小林 慶久、岡本 正耿
・私のJQAA活動への思い	藤代 光洋
・中小企業こそ経営品質が生きる	青木 嗣夫
・東京メトロポリタン経営品質協議会(MPEC)希望創造への挑戦	渡辺充彦
・狭山モータースクール 町田社長の経営観から学ぶ	杉浦正宣

《参考：ジャーナル20号の目次 その2》

内容	執筆者
解説 ・ マネジメント強化プログラムと実効力ある経営認証 ・ ライン・マネージャーのアセスメントガイドブック活用法 ・ マルコム・ボルドリッジ国家品質賞審査基準書から学ぶ ・ 心が通う経営革新(3)～経営に命を吹き込むポジティブ・チェンジ ・ ホールシステム・アプローチで組織を活性化する ・ A I（アプリシアティブ・インクウィアリー）の考え方 ・ 海外企業におけるコーチングの活用法 ・ 日本企業におけるタレント（才能）マネジメントの可能性 ・ ビジネスモデルジェネレーション～本当に望まれる価値の創造 読者から・編集者から（ジャーナル編集部）	井口 不二男 瀬川 和彦 原口 佳典 末吉 進 香取 一昭 渡辺 誠 林 健太郎 星山 裕子 山本 伸

出版部会実績（４）

「参考：ジャーナル20号 表紙と販売風景」



出版部会実績（5）

「出版部会 12年度損益計算（仮）」



20号（2013年2月発行）
2013年5月末現在、
在庫約70冊に対し、
損益分岐まで約1万円
総会時点ではおそらく
単独黒字



18号 コピー版
（2013年5月増刷）
2013年5月末時点で、
増刷分の損益分岐まで残り
15冊程度の販売が必要



19号（2012年6月発行）
2013年5月末現在、
損益分岐まで約7万円



**18号以前の
バックナンバー販売
約7万円の黒字
（2012年6月～2013年5月）**

■ JQAA通信の発行

- 配信スケジュールの理事内共有による計画的配信(248号～282号)：35回配信
- アセッサー以外の顧客へもJQAA通信を配信
- JQAウォッチング等、経営品質協議会と連携したコンテンツ拡充

■ JQAA活動のより広い周知展開

- Webコンテンツの継続的な更新
- 復刻版・経営品質100問100答のリリース（完了：2012年度35問）
- Facebookの活用による情報発信

2012年度会計報告（１）

経営品質アセッサーフォーラム 会計報告書（2012年6月1日～2013年5月31日）

1. 収入の部

（単位：円）

①学習活動（研究会）	458,000
②出版活動（アセッサージャーナル）	219,000
③その他雑収入（報告会関係含む）	105,112
計	782,112

2. 支出の部

①研究会 会場利用料・講師謝礼・経費	386,996
②アセッサージャーナル 原稿料・諸経費 ※印刷費、手数料差引済	206,435
③理事交通費、雑費、振込手数料など	441,570
計	1,035,001

3. 前期からの繰越金

計 851,369

4. 残余資産の継承

① 監査済み残余現預金	598,480
② PC LIFEBOOK PH75/DN 簿価	64,923
③ ジャーナル在庫 簿価	167,833
④ その他資産	0
計	831,236

※アセッサージャーナルの印刷費・手数料は、経営品質協議会にて売上と相殺して精算

残余資産の継承（2013/5/31時点）

1. 監査済み残余現預金

預金口座 ￥580,599 + 現金 ￥17,881 = **¥598,480**

2. 資産（PC）

LIFEBOOK PH75/DN ￥114,150(税込)（2011/7 取得）

簿価（4年で取得価格の9割を定額/年償却）

$114,150 - 114,150 \times 0.9 \times (23/48) = \text{¥64,923}$

3. ジャーナル在庫

各号の資産価値は、各号の原価と在庫数より算定

	在庫数（冊）	資産価値（¥）
20号	72	26,026
19号	318	72,547
18号コピー版	47	1,481
17号	36	10,584
16号	124	33,108
15号コピー版	26	7,800
14号	61	16,287
合計	684	¥167,833

4. その他資産

ジャーナル版權、JQAAロゴの 含み資産は、ゼロとする

2012年度会計報告（2）

監査報告書

経営品質アセッサーフォーラム

理事長 校條 亮治 様

2013年 6月11日

監事

黒瀬 晋 

藤代 光洋 

2012年度会計監査

当監事は、経営品質アセッサーフォーラムの規約に基づき、
2012年度（期間：2012年6月1日から2013年5月31日）における、
同フォーラム活動に関わる会計報告書を監査した結果、会計処理は公正と
認められる手続きによって行われていることを確認いたしましたので、
その旨、監査報告いたします。

1. 定款・規約の変更（別資料参照）

- ① 定款
- ② 運営委員入会応募規定
- ③ 役員選挙管理委員会規定

2. 残余資産の継承